



全国的に少子高齢化、人口減少が問題となっていますが、それは坂出市においても例外ではありません。人口は10年間で約5,000人、20年間で約9,000人*減少しています。その一方で、世帯数はほぼ横ばいの状況となっており、単身世帯の増加や核家族化のさらなる進行が推測されます。世帯を構成する人数の縮小は、家族機能の低下にもつながり、社会情勢や経済状況なども影響して、様々な要因で生活しづらさを抱える世帯は増加傾向にあります。（※令和6年4月の常住人口と平成26年4月・平成16年4月の常住人口との比較）

そのような中、国では複雑化・複合化する生活課題に対応するため、それぞれの自治体の取り組みを活かしながら、分野を超えた相談支援体制・参加支援・地域づくりを一体的に進めることで、包括的支援体制の構築をめざしています。関係機関と一層の連携・協働を図るとともに、地区社会福祉協議会をはじめとした各種団体等の活動を支援し、住民主体による地域福祉活動を推進するための方向性として、地域福祉活動計画「第6次 坂出ふくしプラン21」を策定いたしました。

多様な主体の参画と連携を促進し、地域社会が同じ目標を持って地域づくりに取り組むことで、基本理念である「みんなでつくる支え合いの輪 住む人が輝くまち坂出」の実現を、住民の皆さまとともにめざしてまいります。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和7年3月

社会福祉法人 坂出市社会福祉協議会 会長 有福 哲二

目 次

第1章 はじめに	1
1. 地域福祉と社会福祉協議会	1
2. 地域福祉活動計画と地域福祉計画	2
3. 計画策定の背景と目的	3
4. 「自助」「互助」「共助」「公助」	5
第2章 計画の概要	6
1. 計画の策定方法	6
2. 計画の期間	12
3. 計画の推進と進行管理	12
第3章 計画の内容	13
1. 計画の基本理念と基本目標	13
2. 計画の体系	14
3. 実施計画	15
基本目標Ⅰ 暮らしを支える助け合いの輪 ～小地域福祉活動の充実～	15
基本目標Ⅱ みんながつながる地域づくり ～住民同士のつながりと交流の促進～	21
基本目標Ⅲ お互いさまの人づくり ～人材と組織を育成する体制整備～	25
基本目標Ⅳ 丸ごと参加のまちづくり ～連携・協働による福祉の推進～	30
資 料 編	33